

## 『忘れていないよ。東北支援プロジェクト!』

2011年3月11日、東日本大震災。

あれから8年、私たちがができること、それはあの日を忘れないこと。

ユニーでは、何か継続して支援できることを考え、様々な支援プロジェクトに参加しています。復興支援を通じて、次の世代が幸せに暮らす社会の創生に貢献したい。

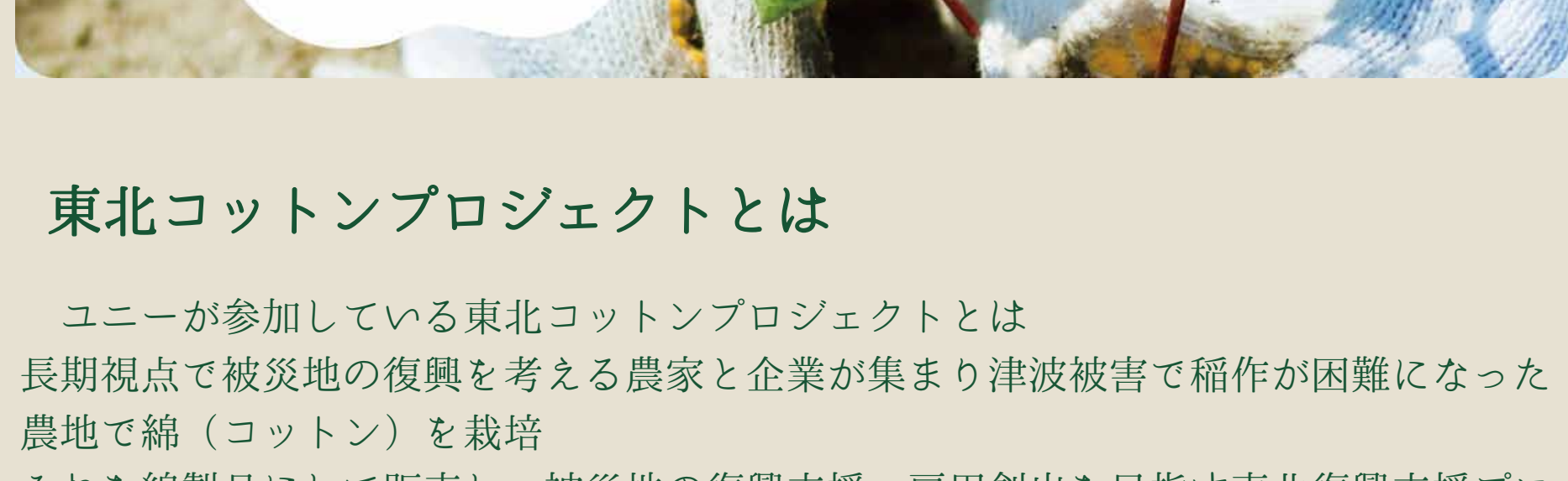
それは、**「お買い物を通して東北と繋がり、支援していくこと」**であると

私たちは考えています。

今回のオススメカフェは、そんな東北支援のプロジェクトをご紹介します。



### 1. 東北コットンプロジェクトに参加!



#### 東北コットンプロジェクトとは

ユニーが参加している東北コットンプロジェクトとは、長期視点で被災地の復興を考える農家と企業が集まり津波被害で稲作が困難になった農地で綿(コットン)を栽培、それを綿製品として販売し、被災地の復興支援、雇用創出を目指す東北復興支援プロジェクトです。



#### 東松島農場での収穫祭へ行ってきました。

企画部長 榎山 優晴



東北コットンプロジェクトの事務局や参加企業のスタッフの方々、ボランティアや地元の方々と一緒に東松島農場で綿花の収穫のお手伝いに行ってきました。



しっかりと実をつけた綿木で埋め尽くされた東松島農場。とてもきれいな光景でした。畑の端から一斉に収穫していきます。かなり大きな実をつけた綿木から綿だけを摘み取っていきます。



2018年の収穫量は過去最高。1トンを超える収穫ができました。子どもたちも大喜び。



収穫作業のあとは、イベントが開催され地元の皆様とチーム企業の楽しい交流の催しになりました。

**eco Point!** 東北コットンを使用して商品化し販売。消費を通して東北支援

※記載内容の商品詳細が、変更された場合がござります。お買いの商品等に関するお問い合わせは、お近くの店舗までお問い合わせください。

11 eco point 12 eco point 17 eco point

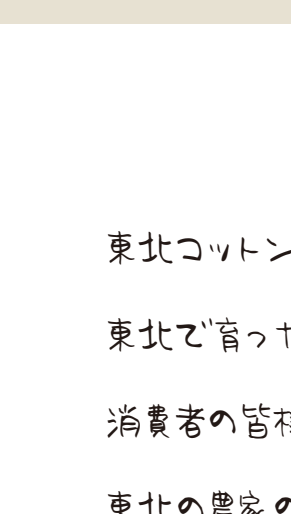
アビタでは、東北で栽培された綿とオーガニックコットンをブレンドしたタオルハンカチとタオルマフラーの販売を予定しています。

贈り物に、東北の思いが詰まったタオルハンカチはいかがでしょうか？

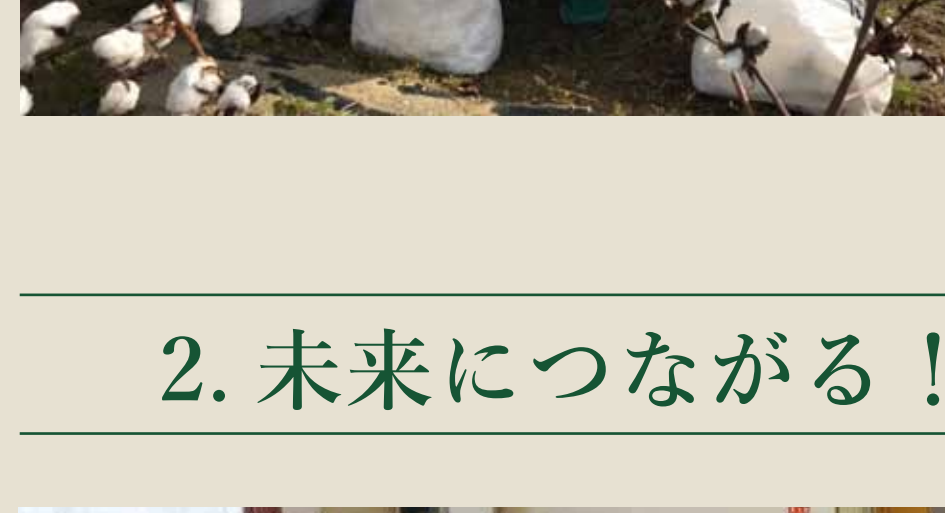
プレゼントをお渡しするときに、ちょっとした話ができてそうですね！お楽しみに！



アビタで買えます



東北コットン タオルハンカチ/タオルマフラー  
綿100%  
製品のご無部分にオーガニックコットン9.5%  
東北コットン5%を使用しています。



#### Message

東北コットンプロジェクトのチームとなって東北で育った綿を使って商品も製造し販売し消費者の皆様にご利用いただけることで東北の農家の皆様も応援します。

榎山 優晴

### 2. 未来につながる! 絵本プロジェクト



CSR部長 花井 彩由美

#### 絵本プロジェクトとは

2012年から花王と協働で、東日本・熊本大震災復興応援企画「未来につながる絵本プロジェクト」を実施しています。2018年は、花王商品のお買い上げ1点で1円を寄付し、寄付金額771,457円(税込)の寄付金額が集まり、福島・宮城・岩手・熊本の小学校・幼稚園・保育園へ、絵本638冊を贈りました。ユニーでは、メーカーと協働でお買い上げに応じた寄付をする「ドネーション企画」を行い、お客様の思いを社会貢献や、自然保護に役立て、メーカーと消費者を結んでいます。

**eco Point!** メーカーと協働で東日本大震災復興の応援!

12 eco point 17 eco point



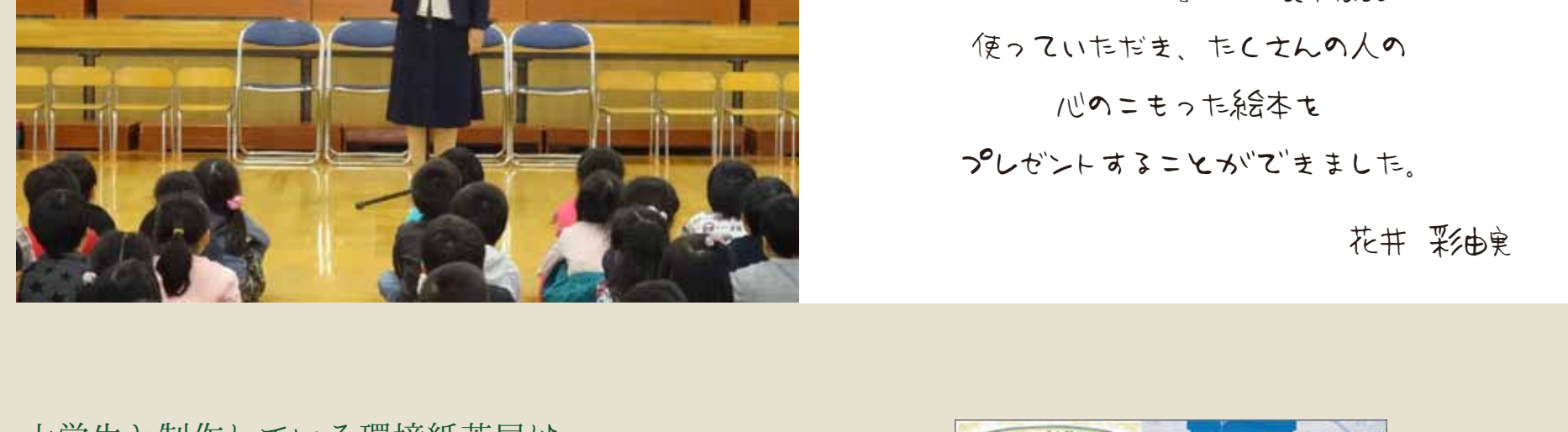
2018年11月9日、宮城県石巻市にある石巻市立河北幼稚園へ絵本を贈りに、花王 加藤様と行ってまいりました。石巻市の子ども達は「あ、この絵本読んでみたい!」「これがい!」「これが!」など、みんな絵本に大喜びしてくれました。子ども達へ送る絵本は、知育に役立つ絵本をセレクトして、贈りました。



また、ユニーでは学生と共に、地球のためにできることをもっと知ってもらうために「環境紙芝居」を毎年作成しています。石巻市の子ども達にも、環境紙芝居を読み聞かせをしてきました。真剣な眼差しで紙芝居に聞き入ってくれ、これからは環境への興味を持ってくれたらいいなと思います。



そして、子ども達は、お礼にダンスを披露してくれました。日々練習してくれたのでしょうか。先生方、子ども達、素敵なおもてなしありがとうございました。たくさん絵本を読んで笑顔になってね。

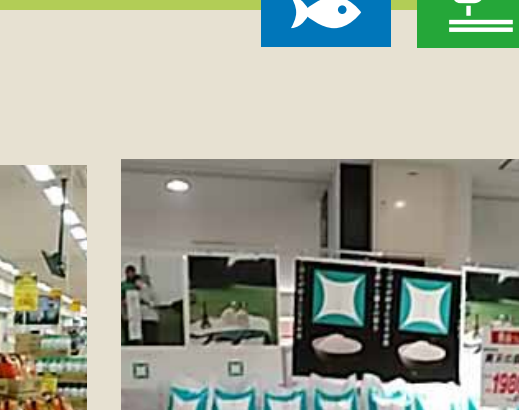


#### Message

第9回目の絵本プロジェクト。お客様に花王の「いっしょにeco。マーク表示商品も使っていたら、みんなの心のこもった絵本もプレゼントする事ができました。

花井 彩由美

大学生と制作している環境紙芝居はCSRページにアップされていますので、ぜひ、ご覧になってください。ユニーは、様々な環境にまつわるテーマを子ども達に伝えていきます。

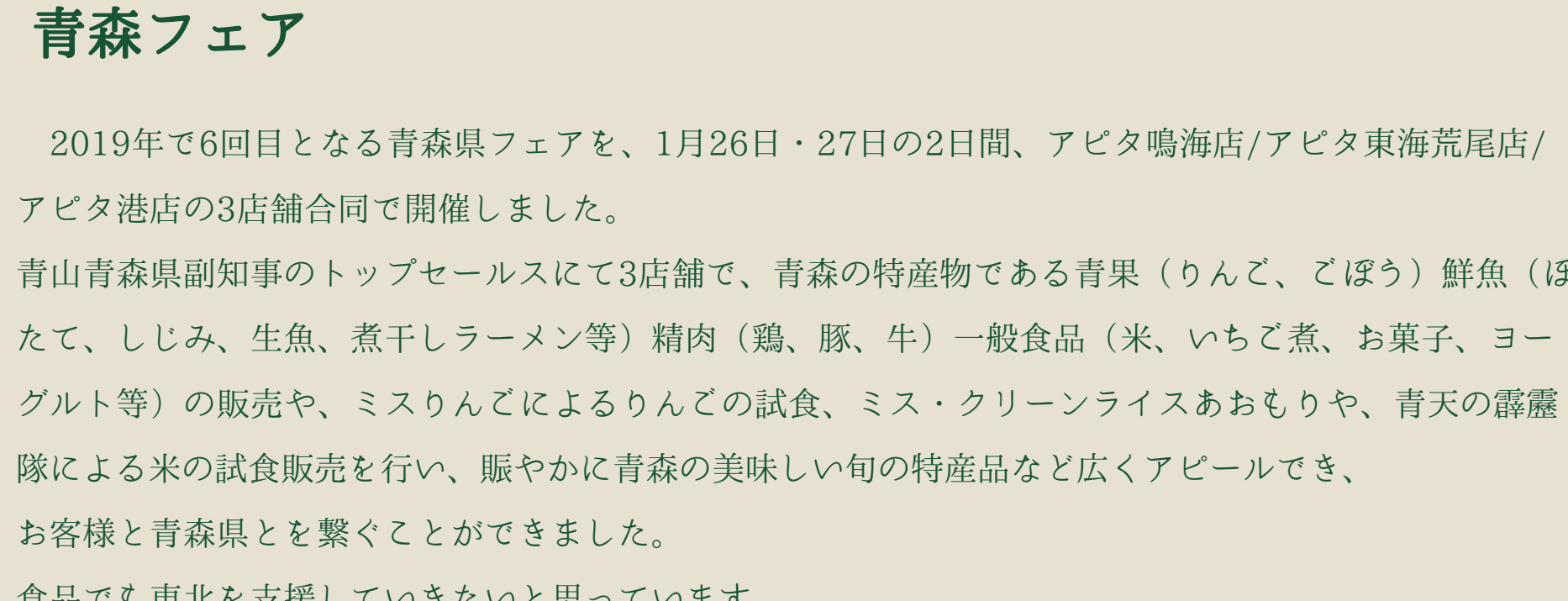


オリジナル環境紙芝居ページはコチラから

### 3. 3店舗合同! 青森フェア

**eco Point!** お買い物を通して、豊かな恵みの東北を応援!

14 eco point 15 eco point 17 eco point



#### 青森フェア

2019年で6回目となる青森県フェアを、1月26日・27日の2日間、アビタ鳴海店/アビタ東海尻尾店/アビタ港店の3店舗合同で開催しました。

青山青森県副知事のトップセールスにて3店舗で、青森の特産物である青果(りんご、ごぼう)鮮魚(ほたて、しじみ、生魚、煮干しラーメン等)精肉(鶏、豚、牛)一般食品(米、いちご煮、お菓子、ヨーグルト等)の販売や、ミスりんごによるりんごの試食、ミス・クリーンライスあおもりや、青天の霹靂隊による米の試食販売を行い、賑やかに青森の美味しい旬の特産品など広くアピールでき、お客様と青森県とを繋ぐことができました。食品でも東北を支援していきたいと思っています。

